※令和３年度以前入学生用

| 学校番号 | 3021 |
|---|---|

# 令和５年度　公民科

| 教科 | 公民 | 科目 | 政治・経済 | 単位数 | ３単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 「高等学校　新政治・経済」（第一学習社） | | | | | | |
| 副教材等 | 学習事項の整理と作業　新政治・経済ノート（第一学習社） | | | | | | |

## １　担当者からのメッセージ（学習方法等）

広い視野に立って、民主主義の本質に関する理解を深めさせ、現代における政治、経済、国際関係などについて客観的に理解させるとともに、それらに関する諸課題について主体的に考察させ、公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。

## ２　学習の到達目標

・政治・経済上の語句やデータは教科書を活用して、できるだけ自分で調べて考察することを求めます。その上で現代の社会問題に対する関心を高め、いかに生きるかを主体的に考察してもらいたいと思います。
・新聞を読んだり、ニュースを見たりする習慣を身につけ、政治参加の重要性と民主社会において自ら生きる自覚を深めてもらいたいと思います。

## ３　学習評価(評価規準と評価方法)

| 観点 | a:関心・意欲・態度 | b:思考・判断・表現 | c:資料活用の技能 | d:知識・理解 |
|---|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 現代の政治、経済、国際関係に対する関心を高め、意欲的に課題を追究するとともに、国家・社会の一員として平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて参加、協力する態度を身に付け人間としての在り方生き方についての自覚を深めようとする。 | 現代の政治、経済、国際関係にかかわる事柄から課題を見いだし、その本質や人間の存在及び価値などについて広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。 | 現代の政治、経済、国際関係にかかわる事柄に関する諸資料を様々なメディアを通して収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。 | 現代の政治、経済、国際関係に関する事柄や、人間としての在り方生き方にかかわる基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。 |
| 評価方法 | 授業態度<br>提出物 | 提出物<br>定期考査 | 提出物<br>定期考査 | 定期考査 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | d | | |
| 1 | 民主政治の基本原理と日本国憲法 | ・議会制民主主義と政治の特質<br>・日本国憲法<br>・新しい人権<br>・国会・内閣・裁判所<br>・地方自治<br>・日本の選挙制度 | ○<br>○<br>○<br>○<br>○<br>○ | <br>○<br>○<br>○<br><br>○ | <br>○<br>○<br><br><br>○ | ○<br>○<br>○<br>○<br>○<br>○ | a:民主社会に主体的に生きる人間のあり方、日本の政治制度について関心を高め、意欲的に考察している。<br>b:日本の政治制度の諸課題について考察を深めている。<br>c:日本国憲法で保障されている基本的人権の具体的適用例や、日本の選挙制度の長所や短所について、諸資料を収集し調べることができる。<br>d:日本の政治制度について理解を深めている。 | 授業態度<br>提出物<br>定期考査 |
| 2 | 現代の国際政治と日本 | ・国際連合<br>・国際政治の特質と国際紛争の諸要因<br>・国際平和と日本の役割 | <br>○<br>○ | ○<br>○<br>○ | <br><br>○ | ○<br>○<br>○ | a:国際政治と日本、そして私たち一人ひとりの関係について関心を高め、意欲的に考察している。<br>b:国連の組織と役割が理解でき、国連の現状と課題について考察している。また、国際政治上のさまざまな課題について考察している。<br>c:国際社会の中で平和主義を掲げる日本の役割が認識でき、国際問題について自分の意見を持ち、他者にも説明できる。<br>d:冷戦とその終結後の国際政治の流れを理解している。 | 授業態度<br>提出物<br>定期考査 |
| | 現代経済のしくみと特質 | ・資本主義経済のしくみとその課題<br>・景気変動と経済成長<br>・財政のしくみ<br>・日本銀行と金融政策<br>・消費者問題<br>・地球環境問題 | ○<br><br>○<br>○<br>○<br>○ | <br>○<br>○<br>○<br>○<br>○ | <br>○<br>○<br>○<br>○<br> | ○<br>○<br>○<br>○<br><br>○ | a:資本主義経済の変遷、戦後の日本経済の歩みについて関心を高め、意欲的に考察している。<br>b:日本経済の諸課題について考察を深めている。<br>c:日本経済のさまざまなデータを整理し、それぞれの特徴をつかむことができる。<br>d:現代経済のしくみについて、基本原理の理解を深めている。 | 授業態度<br>提出物<br>定期考査 |

※令和３年度以前入学生用

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 3 | 国民経済と国際経済 | ・国際経済のしくみ<br>・地域的経済統合の動き<br>・国際経済の諸問題と日本の役割 | ○<br>○<br>○ | ○<br><br>○ | <br>○<br>○ | ○<br>○<br>○ | a:国際経済のしくみと諸問題について関心を高め、意欲的に考察している。<br>b:外国為替相場の変動が国際経済にどのような影響を与えるのかについて考察を深めている。<br>c:外務省や国連のホームページなどを参照し、国際社会や各国の課題を知ろうとしている。<br>d:国際経済に関する基本的な概念や理論について理解を深めている。 | 授業態度<br>提出物<br>定期考査 |
| | 現代社会の諸課題 | ・現代日本の政治や経済の諸課題<br>・国際社会の政治や経済の諸課題 | ○<br>○ | ○<br>○ | ○<br>○ | ○<br>○ | a:政治・経済上のテーマを通して、さまざまな課題について関心を高めている。<br>b:それぞれの課題とその解決に向けて、広い視野に立って探求している。<br>c:日本や国際社会の諸課題を整理し、探求のためのデータを活用している。<br>d:各テーマごとの課題を正しく捉え、その解決と新たな課題について理解を深めている。 | 授業態度<br>提出物<br>定期考査 |

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。